

## 社長メッセージ

代表取締役社長  
**巖 浩**

1962年生まれ、中国江蘇省出身。1979年、天津大学工学部入学。1981年、中国国費留学生として山梨大学、東京大学(大学院博士課程)で医学統計を専攻し、臨床試験に関わる研究・実務に従事。1991年5月にイーピーエス株式会社の前身であるエプス東京を設立。創立10周年にあたる2001年にJASDAQ市場に株式を上場、2006年に東証一部に上場。

## 日本経済再興への協力とともに 経営努力を続けてまいります。

東日本大震災における被災者の皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、犠牲になった方々のご冥福を衷心からお祈り申し上げます。また、被災地の皆様の1日も早い復興を祈念しております。

2011年3月11日に発生した未曾有の大震災は、東北地方における産業・民生の広範囲な被害のみならず、福島第一原子力発電所の二次災害という歴史に残る影響を日本列島に残しつつあります。

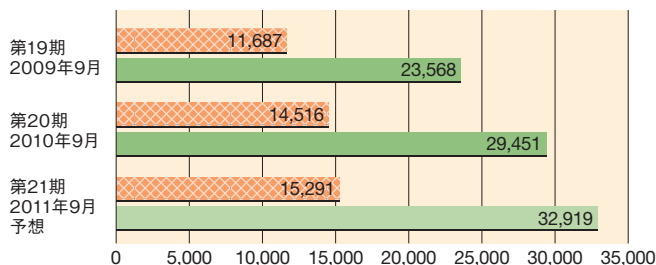
当社グループにおきましては、SMO関連事業を営むイーピーミントの傘下に東北地方を拠点とする仙台・盛

## 業種の推移

### 売上高

(単位：百万円)

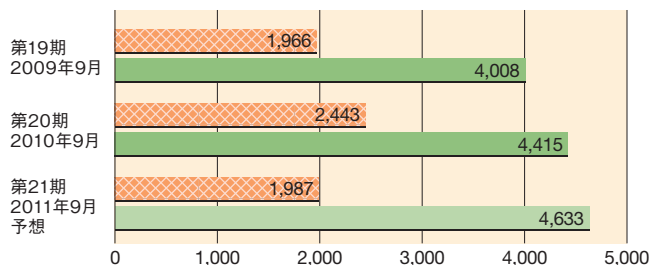
■ 連結(第2四半期累計) ■ 連結(通期)



### 営業利益

(単位：百万円)

■ 連結(第2四半期累計) ■ 連結(通期)



岡・山形・郡山に各支店・事業所がありますが、人的被害は幸いにもございませんでした。仙台支店は一時的にオフィス業務ができない状況になりましたが、現在は復旧し、業務を再開しております。

当社グループは、日本赤十字社に3,000万円の義援金を拠出いたしますとともに、グループ会社の被災した従業員にはグループ各社の社内募金による義援金を分配いたしました。

今回の震災から得た教訓を活かして、当社は危機管理体制を一層強化してまいります。また、グループ一丸となって国難を乗り越え、復興・発展への道筋を固めようと結束を強めております。被災地の復興と原子力発電所の事故収束の見通しは未確定の状況ですが、当社グ

ープとしては政策に沿った節電・省エネルギーに努め、日本経済再興のお役に立てるよう注力してまいり存です。

当第2四半期の連結業績につきましては、前年同四半期連結累計期間と比較して増収減益となりました。売上高は15,291百万円、営業利益は1,987百万円、経常利益は1,994百万円、四半期純利益は716百万円となっております。\*

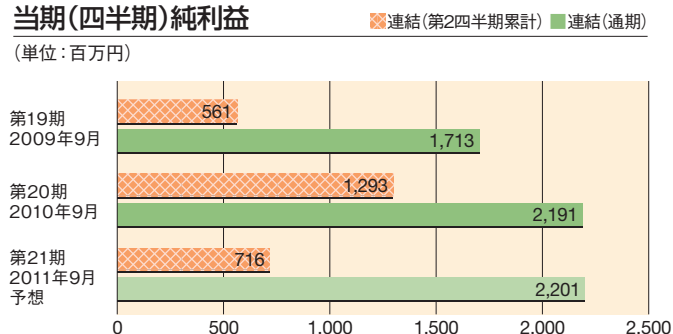
今後も、株主・投資家の皆様のご期待に添えるよう経営努力を続けてまいりますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2011年5月

\* 経営成績についてはP.8-9をご参照ください。

## 当期(四半期)純利益

(単位：百万円)



## 1株当たり当期(四半期)純利益

(単位：円、円未満切り捨て)

